

講義科目 : 簿記原理	単位数 : 4
担当 : 大井 幸助	学習形態 : 選択科目

講義の内容・方法および到達目標

内容 : 日商簿記検定3級の試験範囲を実務的な目線も交えて講義します。

方法 : 主にテキストの解説と問題演習を行います。

目標 : 日商簿記検定3級に合格できる実力を身につけること。

授業計画

第1回	簿記の基礎	第16回	試算表
第2回	記帳のルール	第17回	決算
第3回	仕訳と勘定記入	第18回	決算整理（現金過不足）
第4回	三分法・分記法	第19回	決算整理（貯蔵品・当座借越）
第5回	掛け取引	第20回	決算整理（売上原価）
第6回	返品・諸掛け	第21回	決算整理（貸倒れ）
第7回	商品有高帳	第22回	決算整理（減価償却）
第8回	現金・預金	第23回	決算整理（前払・前受）
第9回	小口現金・売掛金	第24回	決算整理（未収・未払）
第10回	手形取引・でんさい	第25回	決算整理後残高試算表・精算表
第11回	さまざまな帳簿の関係	第26回	帳簿の締め切り
第12回	貸付金・借入金	第27回	決算書・株式の発行
第13回	有形固定資産	第28回	剰余金の配当と処分・税金
第14回	仮払金・仮受金	第29回	証憑と伝票
第15回	訂正仕訳・試算表	第30回	まとめ、実務での活用方法

※ 講義の進捗状況によって前後することがあります。

教材・テキスト・参考文献等

『合格テキスト日商簿記3級Ver.11.0』 TAC出版

成績評価方法

定期試験 80% + 平常点（出席状況、受講態度） 20%

その他

講義には電卓（12桁）を使用します。